

公開セミナー「耐震総合安全性と耐震化事業」

—— 迫り来る東京大震災に間に合うか ——



大規模地震発生の予測のなかで、遅れている建築物の耐震化が切望されますが、これを促進すべく集合住宅を中心に非木造建築物を対象としたより積極的な耐震化支援システムが都下の一部行政区において施策化され、NPO 法人耐震総合安全機構(JASO)はその主要活動の一つと捉え協力することとし、2006年に活動がスタートしました。その後、都内では同様のシステムによって耐震化を促進しようとしている行政区が増えてきており、扱う件数も年々増加しつつあります。

しかるに、耐震化支援システムに関わる技術者の質、量はともに十分とは言い難いと思われる。それは社会の建築耐震化の遅れを反映して、耐震化の実務を経験した技術者が少ないからだと思われる。

また、これまで建築耐震化があまり進んでいない要因のひとつとしては、建築耐震化支援の有効な手法が見出せなかったということにあると思われる。

そこで、JASOではこれまでの実績を踏まえ、耐震アドバイザー業務から耐震改修設計に至るまでの実務に即した技術、知識と実施例についてJASO内部の技術者のみならず、JASO会員でない多くの技術者にも情報公開し、その耐震診断能力の向上と手法の普及を図り、合わせて社会全般の耐震化への機運と意欲が醸成されることを期待して、ご関係の方々に話を伺います。

●プログラム

公開セミナー：耐震総合安全性と耐震化事業

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. あいさつ | 小林秀行(東京都都市整備局市街地建築課建築企画課長補佐) |
| 2. 地震と建築 | 寺本隆幸(東京理科大学教授・JASO 判定会議議長) |
| 3. マンション耐震化支援事業への取組みと課題 | 三木 哲(JASO 副理事長・耐震アドバイザー業務統括) |
| 4. 耐震総合安全性の考え方 | 中田準一(JASO 理事長) |

●日 時 : 12月1日(火) 18:00~20:30

●会 場 : 建築家会館1階ホール(東京都渋谷区神宮前2-3-16)
 メトロ銀座線外苑前駅より徒歩7分、JR千駄ヶ谷駅より徒歩10分

●定 員 : 100名 定員になり次第締め切ります。

●参加料 : 無料

主 催 : NPO 法人 耐震総合安全機構(JASO)JASOスクール

後 援 : 日本建築家協会・日本建築構造技術者協会・建築設備技術者協会
 日本建築士会連合会・日本建築士事務所協会連合会

申込先 : 特定非営利活動法人 耐震総合安全機構

〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-16 PAL音羽ビル7階

TEL:03-6912-0772 FAX:03-6912-0773 MAIL:info@jaso.jp



参加申込書

FAX 03-6912-0773

E-mail info@jaso.jp

公開セミナー【耐震総合安全性と耐震化事業】に参加します							
氏名		住所		市区	TEL		FAX
所属		専門	<input type="checkbox"/> 建築	<input type="checkbox"/> 構造	<input type="checkbox"/> 設備	E-mail	
所属 (複数可)	<input type="checkbox"/> 日本建築家協会 <input type="checkbox"/> 日本建築構造技術者協会 <input type="checkbox"/> 建築設備技術者協会 <input type="checkbox"/> 耐震総合安全機構 JASO <input type="checkbox"/> 日本建築士会連合会 <input type="checkbox"/> 日本建築士事務所協会連合会 <input type="checkbox"/> その他 ()						